

第3回

ハッチネットセミナー

幼児教育・保育施設で働く方を中心に特別な支援を必要とするお子さんの理解・援助を知っていただくために八王子市医師会小児科部会の先生方にご協力いただき、平成28年度(2016年度)から八王子市が主催し、年4回実施しているセミナーです。

令和7年11月13日(木)18:30~20:30 八王子市教育センター大会議室 参加人数:75名



第1部 講義【発達障害とてんかん】

講師:国立精神・神経医療研究センター病院
副院長 中川 栄二氏



以下を中心に講義をしていただきました

- ・ てんかんとは
- ・ てんかん発作について(動画)
- ・ てんかん発作の対応について
- ・ てんかんと神経発達症について

第2部 グループワーク



グループ討議の後 各グループに
発表していただきました

～幼児教育・保育アドバイザーより～

てんかんによる発作の前兆や発作時の様々な様子と対応、また、てんかんと発達障害の関係性等について教示いただきました。家庭や医師と連携を図りつつ、当該のお子さんの特性を理解し、自己肯定感を育みながら、それぞれの施設で、生活や学びが充実するように援助していきましょう。

アンケートからの感想(一部抜粋)

なぜ発作が起きるのか、メカニズムから対応方法を学ぶことができ、有意義な時間でした。グループワークでは、てんかんのお子さまを担当している人、過去にしたことがある人、発作自体見た事のない人と様々な方が集まっていたため、クラスでの対応、園での対応を共有し、今後の課題等を話し合うことができました。

今まで自分の行動があっているのかなど不安な点が多くあった為、今回の講義で正しい対応法やてんかんについての知識を深めることができ良かったです。改めて、職員間の共有の大切さや、保護者との連携の大切さを実感し、これからも命を預かる仕事ということを意識しながら働いていきたいです。



次のハッチネットセミナー

「成功体験は子どもを動かすー歯みがき・給食から垣間見る“子どものサイン”と褒め方の工夫」

島田療育センター 歯科診療科 科長 稲田 穰氏

日時: 令和8年2月26日(木) 18:30~20:30

場所: 八王子市教育センター 3階 大会議室

